

令和3年度 新型コロナウイルス感染症防止対策【中央競技会】  
第72回全日本弓道大会（地連別開催・通信大会）神奈川県実施要項

1. 目的 弓道技能の向上および弓友相互の親睦を図るとともに、弓道の発展に寄与することを目的とする。
2. 主催 公益財団法人全日本弓道連盟
3. 主管 第72回全日本弓道大会実行委員会
4. 期日 **令和3年5月2日(日) 9:30開始予定**
5. 会場 **神奈川県立武道館**
6. 競技種目 近的競技
7. 競技種類 個人競技
8. 演武種別 有段者の部・錬士の部・教士の部・範士の部（演武のみ）
9. 競技種別 有段者の部・錬士の部・教士の部
10. 競技内容 的中制（坐射・直径36cm霰的）
11. 競技日程 所属する地連の指定日時・指定会場において競技を行う。  
各地連は申込者数状況に応じて、時間区分・複数会場・複数日開催等によって、新型コロナウイルス感染症対策を施した上で、参加者に日時・会場を通知する。  
開催日当日の日程は地連毎に別途定めることとするが、原則として以下のような形とする。
  - (1) 開会式は行わない。
  - (2) 演武一手1回を行う。
  - (3) 演武皆中者は、引き続き以下のような方法で射詰競射の記録を取る。  
2本目までは直径36cm霰的を使用する。  
3本目以降は直径24cm星的を使用する。  
射詰は10本を上限とする。
  - (4) 閉会式は行わない。参加者は競技終了後にすみやかに帰宅する。
  - (5) 各地連は、種別毎に全参加者の演武・競技記録を所定の様式に記載の上、本連盟事務局へ送付する。
  - (6) 本連盟事務局において、全会場の競技終了後に記録を集計して順位を決定する。
12. 演武方法
  - (1) 各部とも一手1回とし、各射場3人立で行う。
  - (2) いずれの種別も「競技における行射の要領」で行う。
13. 競技方法
  - (1) 有段者の部・錬士の部・教士の部の演武皆中者により行う。
  - (2) 各部とも「競技における行射の要領」で行う。
  - (3) 射詰競射にて順位を決定する。射詰の3射目以降は、直径24cm星的を使用する。
  - (4) 射詰は10本を上限（36cm霰的2本、24cm星的8本）とする。
  - (5) 競技記録は本連盟事務局で集計し、競技結果はホームページにおいて後日掲載する。
14. 表彰
  - (1) 有段者・錬士・教士の各部は、優勝～5位までに賞状及びメダルを授与する。  
※同的中数の者が複数名あった場合は、全員を同位として表彰する。
  - (2) 表彰は後日、本連盟が指定する方法で行う。
15. 参加資格
  - (1) 錬士・教士・範士の各部は本連盟の称号受有者とする。
  - (2) 有段者の部は本連盟の称号者を除く初段以上の者とする。
  - (3) 本大会は大会役員及び競技役員も参加できる。
16. 適用規則 公益財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」ならびに本実施要項による。

17. 参加申込 **神奈川県弓道連盟用**

- (1) 方法 (1) 申込書を各団体で取り纏め、郵便振込用紙にて参加費を納入し、  
(振込用紙に次項を明記 ①全日本弓道大会申込②団体名③申込人数)  
「申込書」と「申込総括表・申込一覧」に入力し印刷したものを郵送すること。  
**(2) 同時に「申込総括表と申込一覧ファイル」をメールで送信すること。**  
ファイル名を「団体名\_全日本弓道大会申込」とする。  
メール メールアドレスは、所属団体の担当者にお問い合わせください。
- (2) 受付期間 **令和3年3月29日(月)～4月3日(土) 【受付前の送付禁止】**
- (3) 申込郵送先 所属団体の担当者にお問い合わせください。
- (4) 参加費振込先 所属団体の担当者にお問い合わせください。
- (5) 注意点 参加申込書には、必要事項を黒のボールペン又は万年筆で自筆により楷書で判りやすく明確に記入すること。鉛筆・サインペン等は使用しないこと。  
大会の参加種別(称号段位)は、参加申込時のものとする。  
参加申込後の返金は行わない。

18. 参加費 **2,000円** (全弓連参加費1,000円+地連参加費1,000円=**2,000円**)

19. 注意事項
- (1) 演武及び競技の服装は、弓道衣(白筒袖・袴・白足袋)又は和服とすること。
- (2) 各地連及び会場での注意事項がある場合があるので、参加にあたっては各自で必要に応じて確認すること。  
**演武皆中者以外は直ちに退館する。受付・行射時程等は締切後通知する。**  
**県連独自の表彰等はありません。**
- (3) 本大会の成績は、令和3年度の優秀地連得点に加算されない。
- (4) 参加者各位は、スポーツ安全保険に加入することが望ましい。

20. 映像の取り扱いについて

個人が撮影した画像・動画などのインターネット配信等については、撮影者において、被写体となる方の同意を得るなどして、肖像権侵害等の問題を生じないように、十分に配慮すること。  
権利侵害の可能性や疑問が残る場合には、他者の権利を尊重して、撮影・配信等を中止すること。

21. その他

- 申込書の提出により、以後の関係資料について下記取り扱いの旨、承諾を得たものとする。  
ただし、下記(2)の月刊『弓道』・ホームページへの掲載に関しては、本人より不同意の申し出があった場合は、公開を停止する。
- (1) 大会記録ならびに関係書類への記載(氏名、所属団体、称号、段位)
- (2) 大会結果報告として、地連会長宛文書及び月刊『弓道』・ホームページへの掲載(氏名、所属団体、称号、段位、写真、動画)
- (3) 本連盟広報活動として使用される各種メディア(出版社・テレビ局等)への提供(氏名、所属団体、称号、段位、写真、動画)
- (4) 報道機関、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関知しない。  
関係各法例を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。